

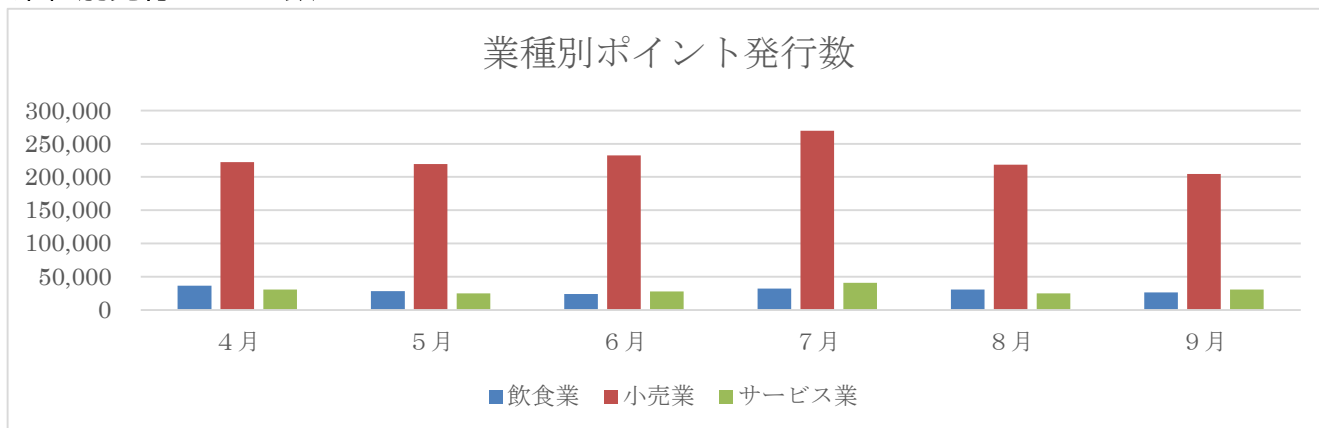
本レポートは経済産業大臣の認定を受けた経営発達支援計画に基づき作成・発刊致します。
白川町商工会では、事務受託をしている「美濃白川カード会」の加入事業者のポイント発行数を把握している為、そのデータを分析し、地域の商工業者様が経営に有効活用できる情報を提案していきます。

今回の調査対象期間は、令和6年4月から9月までの上半期のデータを提供いたします。

調査対象事業者は、38事業所(内訳：飲食業5社、小売業27社、サービス業6社)です。

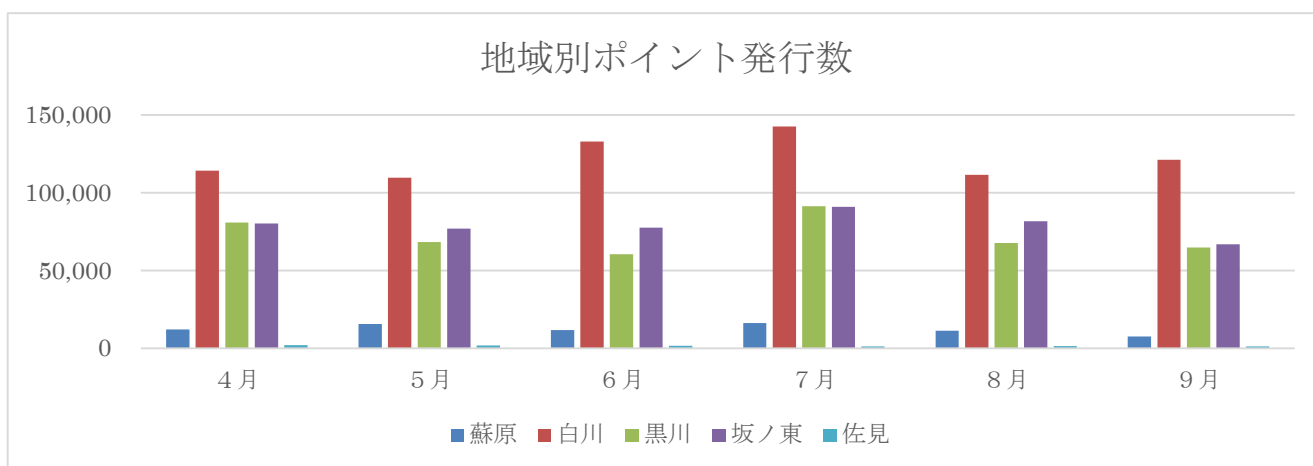
掲載内容についての詳細な内容、具体的な経営活用の手法についてのご相談等、お気軽にお問合せください。

●業種別発行ポイント数



業種別の発行ポイント数は、加入事業者の割合の多い小売業が多く、**飲食業とサービス業では、令和5年度は若干サービス業の方が多くありましたが、令和6年度は飲食業が多くなりました。**業種ごとの平均を算出したところ、飲食業で 5,925 ポイント(前年比+19.8%)、小売業で 8,434 ポイント(前年比+0.3%)、サービス業は 4,970 ポイント(前年比▲0.6%)という結果になりました。このため、100 円(税抜き)に対して 1 ポイントを付与しているため、令和6年の上期に飲食店においては 17,776 千円(前年比+1.57%)、小売業は事業者数の減少(前年比▲4 者)もあり、136,638 千円(前年比▲12.7%)、サービス業は 17,892 千円(前年比+12.1%)で、合計 172,307 千円(税抜き)(前年比▲10.3%)の町内での消費循環は昨年と比較して減少しています。

●地区別発行ポイント数



地区別の発行ポイント数は、地区内(佐見 1 社、坂ノ東 7 社、白川 20、蘇原 2 社、黒川 8 社)加入事業者の割合が大きく影響し、白川地区の発行数が多くありました。月別の売上はすべての地区で7月の売上が最も多くなっています。